

ホテル並み!?

カユいところに手が届く至れり尽くせりのサービスが...

写写丸が

全国入院するならこの病院!

ベスト20

いざ入院 / なんて考えたくないけれど、何が起るかわからないのが人生。万が一のため、本当にいい病院はどこか知っておくのは重要だ。近著『患者力』で選ぶいい病院』を上梓した医療ジャーナリスト・伊藤 隼也氏の協力を得て、全国のオススメ病院を完全網羅!

2位 医療法人鉄蕉会

亀田メディカルセンター 千葉県鴨川市



まるでツインルームの個室のような病室



売店にはさまざまな入院グッズが揃っている

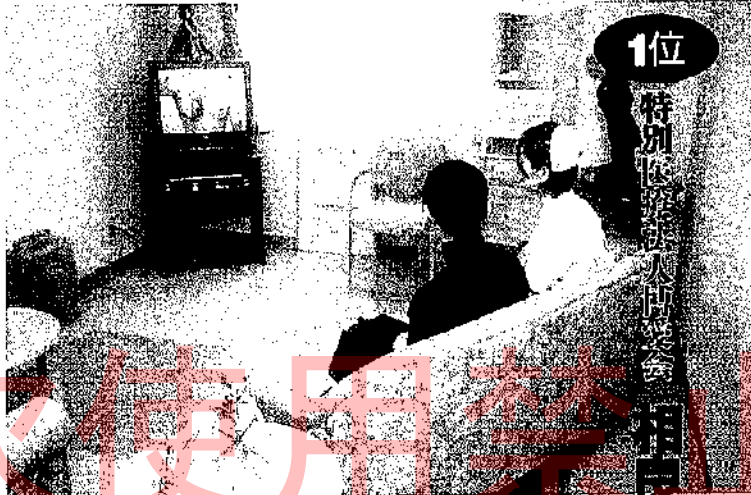
快適さを追求したサービスが充実

患者が過ごしやすい環境を意識し、宅配・新聞サービス、アテンダント、ファクス・コピー、エアマットや車椅子のレンタル、マッサージなどホテル並みのもてなしが体験できる。一般の利用も可能な展望レストランをはじめ、飲食店、コンビニ、クリーニング店、美容室、メガネ店、生け花店まで店舗は多岐。インターネットを使用した電子カルテの閲覧もでき、自分の病状や治療法の把握に便利だ。

1位

特別医療法人博愛会 相良病院

鹿児島県鹿児島市



病状・病気の説明を受けられる部屋があり、ビデオなどを見つ具体的な話を聞ける



「患者会」のスペースでは、乳ガンなどの経験者が患者の相談を受け付けている



ロケーションも最高で開放感いっぱい。屋上からは、桜島をはじめとした鹿児島島の雄大な自然を一望できる

環境から食まで、女性にうれしいトータルケア

乳ガンをはじめ、婦人科系の診療で有名。病院食は無農薬有機栽培の合鴨米や、その日のうちに収穫された無農薬野菜を使用しており、食に敏感な女性にはうれしい限り。退院まで一貫した看護をおこなうため患者との絆を深め、相談やリクエストなど気軽に話せる環境作りを心がけている。また、乳ガン患者のための集団カウンセリングや医師による講義なども開催。緩和ケア病棟や03年に開設した婦人科診療クリニックなどとも連携し女性のためのトータルケアに努力を重ねている。

3位 医療法人社団勝木会

やわたメディカルセンター 石川県小松市



(上) 1階には正面から延びるホスピタルコリドー(大廊下)が
(左) ギャラリーは、患者だけでなく見舞い客も楽しませてもらえる

病院らしくない!? 病院

敷地内からは日本海や白山、加賀平野が望め、外観、院内とも趣のある造りが特徴。1階は自然治癒力を引き出す試みから、陽光の差し込むガラス張りの大きな吹き抜けとなっている。外來の待合室では、不定期でミニコンサートや医療説明会なども開催。隣接する北陸体力研究所とも連携しており、地元出身であるヤンキース・松井秀喜選手も多年はじめに単身、メディカルチェックに訪れた。(写真提供、やわたメディカルセンター)

★ランキングの選定基準

本ランキングは、伊藤隼也氏および医療情報研究所が著書作成にあたり、全国約700の病院に対しておこなったアンケート・データをもとに、本誌が作成したもの。患者の居心地や病院の情報開示の振幅となる。「院内に図書館があるか」「患者に対しアンケート調査をおこなっているか」「患者のための院内ニュースを発行しているか」「入口などに職員の見

をしているか」「病院のパンフレットはあるか」「病院のウェブサイトはあるか」「手術の実績を何で知ることができるか」「カードで支払いができるか」「院内に売店があるか」「病室の数とその設備」「院内にアートを置いてあるか」「患者相談室を設けているか」「患者が食事のメニューを選択できるか、その種類」「診察する医師を指名することができるか」「待合室に十分なスペースをとっているか」...以上の質問への回答を各5点満点で採点した。

11位 財団法人 竹田綜合病院 福島県会津若松市

自宅で健康管理も可能に

初診時から電話予約が可能で、インフォメーションは土日でも夜8時まで対応してくれる。院内にはコンビニ、喫茶店、ATM、理髪コーナーを完備。外来診察費口座振替もあり、外来看護師から処方箋を受け取れるので診察後の待ち時間が大幅に短縮されるなど患者が安心して利用できるサービスが揃っている。また、市内の開業医をパソコンで結び、CTやMRIの検査結果を画面上で見られることもできる遠隔画像システムも導入した。



隔月で発行される広報誌「ふれあい」では診療科目Q&Aや健康講座レシピも

10位 財団法人 倉敷中央病院

岡山県倉敷市

病院全体が「癒やしの空間」に

治療に際しては資料を用意するなど、インフォームド・コンセントを徹底。その他、院内の案内や受診する科に迷ったとき、服薬、食事などに関する相談もそれぞれ専任のスタッフが対応してくれる。外装、内装ともにシックな建築で、ステンドグラスや美術品などが随所に飾られている様子は、まさに病院全体が癒やしの空間だ。外来入口やホール、喫茶店も美しいが、なかでも噴水のあふる温室は圧巻。



院内には広大なアトリウム温室が、来訪者にとって憩いのスポットだ

12位 医療法人五星会 菊名記念病院 神奈川県横浜市港北区

外来の混雑状況は携帯で把握

外来の待ち時間を解消するため、携帯サイトで混雑状況を把握できる情報配信を開始。図書コーナーを設けたり住民向けの講座を開講するなど、診療外の活動も活発。隔月で発行される患者向け広報誌「ひかり」には院内サービスや最新医療機器の解説、新任医師の紹介、糖尿病や動脈硬化など身近な病気を取り上げた健康講座や栄養学の話題も掲載されている。希望すればカルテの閲覧も可能。透明度の高い医療を受けられる。



心血管造影装置など高度医療機器を装備するなど、さまざまな病気に対応している

15位 医療法人社団清風会 五日市記念病院

広島市佐伯区

持ち運びできるカルテが好評
「健康のあゆみ」と呼ばれる患者用カルテには、診療内容や検査結果などが明記され患者が手渡しで受け取れる。また、いざというときも安心。患者の待ち時間の不安を解消する「声かけ運動」も院内ならではのサービス。



地域住民と意見交換する「モニター制度」も導入している

さまざまな専任スタッフが対応

看護師のほかゲストマネジャー、看護アシスタント、クラークと呼ばれる各セクション専門のスタッフが受付や待合室で診療案内や検査の説明などの手伝いをしている。快適な環境を維持するため絵画なども展示。



脳ドックの診断では従来よりも3倍精密なMRIでこまごま動脈硬化も発見が可能に

14位 財団法人 脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院

福島県郡山市

13位 特定医療法人 如会 総合病院京都南病院

京都府下京区



病院図書館は一般にも開放されているのがうれしい

近くの市場から任入れた献立が人気。図書館の蔵書は2万5千冊。医学書だけでなく小説、地誌、紀行なども。近くの市場で仕入れた新鮮な食材をネタにした食堂は地域住民も立ち寄るほど。夏は冷感、冬はかす汁など病院には珍しいメニューがある。

20位 千葉産科会病院

千葉県船橋市

患者のニーズに添えてくれる
日帰り入院や人間ドックのほか在宅医療の往診、美容形成科など利用者のニーズを考慮した診療サービスが多い。300冊が貸し出し可能な図書館や無料でインターネットができるサービスもある。



さまざまな医療相談を受け付ける部署も

19位 医療法人近森会 近森病院

高知県高知市

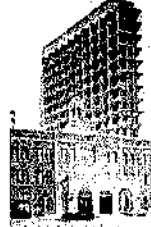
入院医療中心で、140室ある病室のうち101室が個室。電子カルテの導入など医療のIT化にも熱心だ。平均入院日数は20日と短い。カルテの閲覧、開示ともOK。



リハビリ棟や在宅ケアセンター、メンタルリハビリセンターも完備

17位 社会福祉法人恩賜財団済生会 大阪府済生会中津病院

大阪市北区



外来受付には待ち時間を短縮するための設備も充実

共同室でも個室完備
食事は陶器の食器で配膳され献立表は写真付き。個室ある病室のうち個室が個室。共同室でもベッドをすばせ個室感覚で使用できるように配慮されている。

看護外来サービスも

淡いピンクとパープルが配色された明るい雰囲気の外來棟ホールでは看護外来を完備。ICカード方式を導入した最新受付機やお薬相談コーナーなど安心と便利が同居している。



入院時には薬剤師が医薬品管理や副作用をチェック

16位 JICAみつが厚生連 上都賀総合病院

栃木県鹿沼市



ボランティアなど住民との連携も。地域の祭りに合わせて「病院祭」も開催。医師による演奏会もある

このページのデータのもとになった「患者力」で選ぶいい病院」が刊行

「理想の病院とは」「病院の総合力を評価できるガイドブックがほしいか」との問いに、テレビなどで活躍する医療ジャーナリスト伊藤洋三氏が真っ向から挑んだ。日本全国の病院を訪ね歩いた著者は、「写実家としての立場から入院患者の生活や様子をカメラに収め、入浴の味や食生活といった本を手づかみで「患者力」で選ぶいい病院」が明確に判断できることには自信がない。



地域に根ざした「総合健康センター」
病院機能だけではなく保険、医療、福祉が一体となった総合的な健康センターとしての役割を、地域のなかで果たしていくことを目指す。複数の疾患を抱える人やどの科を受診していいかわからない人も地元には少なくないので、新規の患者には「総合診察科」を受診することをすすめている。住民から急病の対応についての要望が強いので、基本的に救急医療は24時間体制。在宅ケアにも積極的に取り組んでいる。



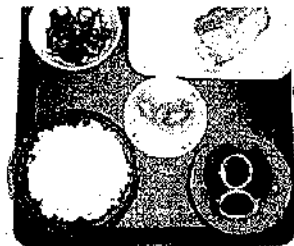
18位 長野県済生会 佐久総合病院
長野県佐久郡白田町

4位

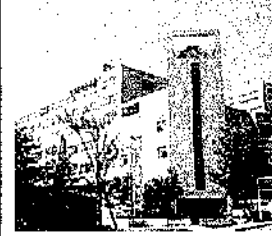
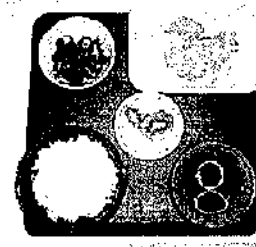
医療法人財団白十字 佐世保中央病院

患者に合った医療方針・快適な病室

意見箱設置はもちろん、モニター制度の導入や「患者と共に医療を考える会」を発足させるなど、患者が求める要求の多様化に応えるためのシステムが数多く取り入れられている。31室ある病室のうち、個室の数は111室。病室も4人部屋の1床あたりの面積は8平方メートル、個室は14平方メートルの幅も広がり、入院生活をする上で快適な空間を確保。室内は間接照明で、入院患者に柔らかな印象を与えてくれるのも特徴だ。



魚、肉など患者の好みに合わせた選択式の献立。栄養学的にもカロリーを考慮してのメニューだ



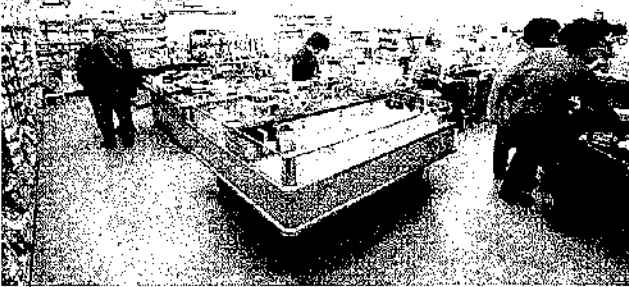
5位

社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷三方原病院

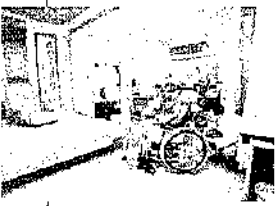
静岡県浜松市

日本で初めてホスピスを開設

基本理念は「キリスト教精神に基づいた人間的医療」。医療者と患者の間に垣根は存在しない。患者がスムーズに診察を受けられる医療には以前から定評がある。カルテの開示なども当たり前。病院食も、写真付きの献立表を見て8、5種類のなかから食べたい料理を選択できるほか、個室には寿司や地元の名産であるウナギ、刺身などの特別メニューも(費用は実費のみ負担)。日本で初めて、ホスピスも開設した病院でもある。



売店はとても広々(写真上)、昼で生活する人のリハビリを目指し、昼振りの診療室を作ったという(下)



6位

JA広島総合病院

広島県広島市

病院までのアクセス徒歩10分!

227ある病室のうち個室は110室。すべての個室にソファベッドが完備、付き添いの家族が泊まる場合も安心。病室は4人部屋が主流の共同室も含め、窓が大きく開放的。'98年に広島電鉄「JA広島病院前」駅が完成、駅舎と病院西玄関は屋根付きのバリアフリーの連絡通路で結ばれているので、雨天でも安心。また、正面玄関には路線バスの停留所も設置されているので、病院までのアクセスはすこぶる便利だ。



クリスマスコンサート、お花見、七夕と年に3回大きな行事が催される

8位

医療法人社団藤聖会 八尾総合病院

富山県富山郡八尾町

スポーツリハビリも完備

外来棟に隣接したアメニティホールの一角には、運動療法(スポーツリハビリ)のスペースや精神的なリラクゼーション効果のあるボディソニックコーナーもあり、患者はまるでジムやサロン感覚で利用できる。ラウンジ、待合室、病室はどれも広々とした設計。ホームページでも閲覧できる広報「キュアライフ」は健康維持のための情報が満載され、読んで楽しく、ためになると評判だ。



広々とした駐車場。「最適な医療を快適な環境で、いつでも気軽に」が医療目標

9位

恩賜財団 岡山済生会総合病院

岡山県岡山市

職員の身だしなみやマナーも徹底

病棟には全室テレビ、シャンプードレッサーなどを完備。外来はオーダーリングシステムの徹底により、待ち時間も大幅に改善され初診受付、会計での待ち時間は平均5分を誇る。患者への接遇サービスでは独自の「事務職員接遇マニュアル」を作り医療事務職員の身だしなみから挨拶の仕方、言葉遣いまで細かい準が設けられている。また、瀬戸内海の島々から山間部まで地域医療にも力を入れている。



入院患者の誕生日を病室で祝ってくれる。まさに「全人的、医療だ

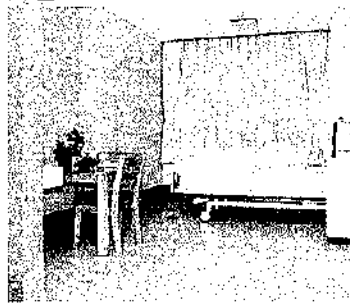
7位

特定医療法人深田記念会 松井病院

香川県観音寺市

地元住民のニーズにもマッチ

脳神経外科を中心に、国際レベルの高度先進医療の展開を目指す。特にガンや脳腫瘍の診断は日本でもトップレベルを誇る。最上階にはワンフロアを全面使用した総合リハビリセンターがあり、開放感のあるなかで運動訓練ができる。また、脳卒中センターでは社会復帰を考慮して、自分の足で歩いて帰ることを念頭にいた診療、リハビリがおこなわれている。地元住民のニーズに合わせた病院でもある。



木の質感の病室はできるだけ家庭に近づけようとした病院側の配慮

これぞ究極のサービス!? オペ手術のビデオを患者にみせる病院

医療法人社団白十字 大和成和病院 (和歌山県大和町)

昨年6月、多発する医療事故を受け、和歌山県が総合医療事故対策を公表。事故原因が「手術室のガイドラインのなかに、手術ビデオを患者に提供することを明記された」こと。元来、手術室は「患者」といわず「患者」が起きているという点が指摘されてきた。患者の権利のひとつとして、手術ビデオの提供は医療事故の発生を防ぐ意味でも大きいことは間違いない。

「手術ビデオ」は、手術室に設置されたモニターに映し出された手術の映像を、手術室の患者の家族や手術室のスタッフが撮影した映像から、手術室ビデオを撮影する。病院は徐々に増えつつある。人気コック、ラックジャックによるしく、に登場する名医正太郎にもなった「大和成和病院」の心臓外科長・有田明彦氏も、患者の希望に応じ「ビデオ」を提供している。開かれた医療を目指し、「手術ビデオ」の提供を医療機関に義務付けるべき。ビデオがあれば、ミスは減る。かといって誤解を招くことができない。医師のためにもなる。とも発言している。有田氏は、心臓の手術に血液の新しい流れを作る「バイパス手術」を、人工心臓を使用せずにおこなう国際的な第一人者でもある。心臓バイパス手術は「病院生」の例が基本とされているが、これを満たさない病院は全国で半数以上に達するとの現状。大和成和や周辺の大病院でも、この領域に手を伸ばさないものが多いと、有田氏は話す。

有田氏は、この医療改革を叫ぶ医師が増える。と、日本の医療も大きな変革を迎えるはず。手術のビデオ提供は、その第一歩に過ぎないのだ。



PROFILE
奈良県立医科大学、98年から大和成和病院心臓病センター長、心臓外科部長。45歳